

## 株式会社 三越 2008年7月上報告

## 1. 店別状況

店名	(千円) (%)	
	売上高※1	参考前年比※2
全店合計	69,938,210	99.3
日本橋	25,674,410	98.9
新宿アルコット	1,778,029	99.6
銀座	4,983,062	99.9
池袋	2,264,282	93.9
千葉	2,619,776	93.6
仙台	3,786,905	99.8
札幌	3,650,796	97.6
名古屋栄(ラシック含)	8,982,315	102.4
星ヶ丘	1,986,364	100.2
新潟	1,937,579	100.1
広島	1,979,492	102.7
高松	2,636,659	95.7
松山	2,265,356	98.9
福岡	4,293,672	103.9
鹿児島	1,099,513	95.7

※1 テナント売上高を含みます。

※2 2008年5月より、前年の売上実績を100として比較しています。

## 2. 商品分類別売上高

		(%)	
		売上高※1	参考前年比※2
合計		69,938,210	99.3
衣料品	紳士服・洋品	3,540,259	97.8
	婦人服・洋品	14,437,793	96.4
	子供服・洋品	644,706	106.9
	その他衣料品	1,948,384	99.1
衣料品小計		20,571,142	97.2
身の回り品		7,707,858	88.0
家庭用品	家具	1,083,711	96.9
	電器	183,488	63.2
	その他家庭用品	1,730,549	92.2
家庭用品小計		2,997,748	91.2
食料品		23,809,662	99.8
食堂・喫茶		1,194,069	101.3
雑貨		9,061,607	95.4
サービス		138,297	67.9
その他		1,257,040	89.9
テナント売上		3,200,794	295.0

## 3. 商況概況

## &lt;7月商況&gt;

- 7月は梅雨明けが早く連日暑い日が続く、衣料品が好調に推移した。前半は昨年より1日遅い7月1日よりスタートした夏のクリアランスセールが牽引し、後半も婦人衣料を中心に端境期商品が良く動いた。中元商戦は前年並みに推移し、食品部門は引続き堅調。後半は全体的に伸び悩み、また日曜日が前年比1日減のため、テナントを含めた全店合計の売上前年比は99.3%となった。名古屋栄店、星ヶ丘店、新潟店、広島店、福岡店の5店舗が前年を上回った。
- 日本橋本店は、クリアランスセールを中心に衣料品が好調だった。婦人衣料ではカットソーやブラウスなどを中心にキャリアが牽引し紳士衣料ではポロシャツなどがカジュアルや肌着が伸長したほか、セール後は秋色夏素材などの商品提案が好評だった。雑貨部門ではバラリや帽子などUV関連商品が良く動き、食品部門は引き続き前年を上回るなど店頭部門は堅調だったが、事業部門が伸び悩んだため売上前年比は98.9%となった。
- 銀座店では、婦人キャリアを中心にクリアランスセールが好調だったほか、水着やサングラスなどシーズンMDも引続き売上を伸ばしたが、改装工事に伴う売場閉鎖の影響もあり、売上前年比は99.9%となった。予算は達成し計画通りに推移。
- 名古屋栄店は、クリアランスセールが衣料品や婦人雑貨を中心に好調に推移したほか、「プリンセスタイム展」などの文化催事が売上・来客増に貢献し、売上前年比は102.4%となった。

## &lt;その他&gt;

- 日本橋本店では、8月23日(土)から31日(日)まで7階催物会場にて、毎年好評の「ワールドウォッチフェア」を開催。世界の高級時計の名門約50ブランドを集積し、三越限定や先行品を豊富に取り揃えるほか、実演などのイベントやトークショーを開催。

2008年3月より、報告する売上高にテナント売上を加えて、同じ基準で比較して前年比としています。  
三越各店でテナントも含めた店舗の全てのフロアでお客様がお買物される金額をお店の販売額と捉えるためであると同時に、統計の継続性を保つためです。

本件に関するお問合せ先は  
 (株)三越伊勢丹ホールディングス 管理本部総務部コーポレートコミュニケーショングループ  
 TEL03-5843-6041 FAX03-5843-6040  
 (株)三越 総務室 広報担当  
 TEL03-3274-8007 FAX03-3241-5298